



平成 18 年 11 月 2 日

各 位

会社名 新京成電鉄株式会社
 代表者名 取締役社長 片岡 遼一
 (コード番号 9014 東証第1部)
 問合せ先 経理部主計課長 塚越 啓彦
 (TEL . 047 - 389 - 1123)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年5月17日の決算発表時に公表した平成19年3月期中間期(平成18年4月1日～平成18年9月30日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成19年3月期中間業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,522	903	534
今 回 修 正 予 想 (B)	7,632	1,367	771
増 減 額 (B - A)	110	464	237
増 減 率 (%)	1.5	51.4	44.4
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期中間期)	7,465	1,185	594

2. 平成19年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成18年4月1日～平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	10,128	1,018	613
今 回 修 正 予 想 (B)	10,316	1,553	872
増 減 額 (B - A)	188	535	259
増 減 率 (%)	1.9	52.6	42.3
(ご参考) 前期実績(平成18年3月期中間期)	10,038	1,369	703

3. 修正の理由

平成19年3月期中間業績予想につきましては、主として修繕費等の経費の発生が下期にずれ込んだことにより、経常利益及び中間純利益が増加する見込みとなりました。

また、上記修正予想には、「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を早期適用し、販売用不動産の帳簿価額切下げに伴う損失(96百万円)を特別損失として織り込んでおります。

中間連結業績予想につきましては、当社単体の業績修正によるものであります。

なお、通期の単体および連結業績予想につきましては、現在集計中であり、11月15日の中間決算発表時にお知らせいたします。

以 上